

【アンケート用紙】

1. 議員になろうと思った理由・きっかけは何ですか？

きっかけは主人の母が歩行困難になり、車椅子の生活になり今まで見えなかった事が見えてきた。それは外出するのも介護車両が必要、災害弱者としての防災の時は対応できるか？などこれは視点を変えて町づくりをしなければいけない。友人達と高齢者福祉や子育て支援など井戸端会議をしても変わらない。自分が行政に伝えるには議員になり市民と対話をし何を求めているのかを理解しなければいけないと考えた事。

2. 議員になって良かったことは？

議員になってよかったと自分の活動を通じて感じる。それは、町づくりの活動でも声かけて協力をお願いすると人が集まるし、行政も議員が自ら掃除や公園整備などをしていけば協力してくれる。汗を流すことにより人は動いてくれる。でもそれだけ行動に責任を感じます。また、一般質問できること(市民の声を届けられる)

3. 議員になって大変だったことは何ですか？また、それをどのように乗り越えましたか？

行政組織の役割内容が覚えられないので支援者からの要望を処理するのに時間がかかった。基本条例が理解できずいた。新人研修がありました。先輩議員や次回事務局に指導や勉強会をお願いしていただき、理解できました。

4. あなたの、ライフ・ワーク・バランスの状況は、どうですか？

家族に介護者がおりますが、通所・宿泊とスケジュールに合わせて利用してます。夫の協力も大きな役割です。以前のような会社勤めでは拘束されるので介護はできなかつたと思います。議員活動も日々行っておりますが、今のところバランスよくできております。

5. ワーク・ライフ・バランスを進めていくには、どのような政策が必要だと思いますか？□

私のように介護者がいる場合には高齢者福祉の支援の充実。なにより一人ではできないので協力してもらえ人づくり。

6. 女性議員を増やすには、どうしたら良いと思いますか？

議員活動を一緒に参加できるものはする。議会の報告など座談会をしながら伝え身近に政治を感じてもらう。
議員になるには非常にエネルギーが必要です。
やる気・勇気がなければ一歩踏み込めませんので勉強会をしながら自信をもてる環境づくりが必要です。

7. 尊敬する政治家は？

衆議院議員 細野豪志 様

8. パートナーの有無(事実婚を含む)※該当するものに、○をお願いします

有

(パートナー有の場合)
パートナーの職業

会社員 ・ 公務員 ・ 自営業 ・ **その他**